



平成30年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月1日

上場会社名 EPSホールディングス株式会社
 コード番号 4282 URL <http://www.eps-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 巖 浩
 (氏名) 折橋 秀三
 TEL 03-5684-7873

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第3四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	48,462	8.6	5,488	13.1	5,667	13.0	3,447	2.3
29年9月期第3四半期	44,637	16.9	6,312	27.4	6,513	25.9	3,529	11.7

(注) 包括利益 30年9月期第3四半期 3,613百万円 (24.5%) 29年9月期第3四半期 4,782百万円 (139.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第3四半期	74.88	
29年9月期第3四半期	76.57	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第3四半期	64,104	46,256	67.2
29年9月期	64,345	44,862	65.0

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 43,056百万円 29年9月期 41,818百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期		10.00		20.00	30.00
30年9月期		12.00			
30年9月期(予想)				13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年9月期期末配当金には、特別配当8円が含まれています。

3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,000	9.1	6,850	9.8	7,000	10.4	4,200	9.9	91.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年9月期3Q	46,311,389 株	29年9月期	46,311,389 株
期末自己株式数	30年9月期3Q	593,181 株	29年9月期	186,899 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年9月期3Q	46,046,404 株	29年9月期3Q	46,092,005 株

(注) 期末自己株式数には持株会信託が所有している当社株式数が平成29年9月期に47,600株含まれています。なお、持株会信託が所有する当社株式は、当第3四半期連結会計期間中に全て売却したため、平成30年6月30日現在はありません。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 受注実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績全般の概況

	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	44,637	100.0	48,462	100.0	3,825	8.6
営業利益	6,312	14.1	5,488	11.3	△824	△13.1
経常利益	6,513	14.6	5,667	11.7	△845	△13.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,529	7.9	3,447	7.1	△81	△2.3

当第3四半期連結累計期間における当社グループ全体の連結売上高は、SMO事業、CSO事業は、前年度好調の反動を受け減収となったものの、CRO事業及び海外事業の増収等により、48,462百万円（前年同期比8.6%増）となりました。一方、連結営業利益は、SMO事業の前年度好調の反動の影響により、5,488百万円（同13.1%減）となりました。連結全体の計画に対しては、売上高、利益ともに予定通り順調に推移しています。

セグメント別の業績は次の通りです。

セグメントの状況

当社グループは主として以下の5セグメント（国内3、海外2）にて事業を展開しています。

			前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減
			百万円	百万円	百万円
国内事業	CRO	売上高	21,637	22,769	1,132
		営業利益	5,082	5,115	33
	SMO	売上高	10,581	10,464	△116
		営業利益	1,495	738	△756
	CSO	売上高	6,304	5,859	△444
		営業利益	448	297	△151
海外事業	Global Research	売上高	3,495	3,686	191
		営業利益又は 営業損失(△)	△317	111	428
	益新	売上高	4,600	8,091	3,491
		営業利益	288	66	△222

① C R O事業

C R O事業は以下の体制にて展開しています。

- (ア) 治験・PMS（製造販売後調査）等業務受託：イーピーエス㈱、㈱E P Sアソシエイト
- (イ) 臨床研究業務：E Pクルーズ㈱、㈱総合臨床メデフィ
- (ウ) 派遣型C R O業務：㈱イーピーメイト
- (エ) 医薬・医療系I T関連業務：イートライアル㈱

業務別でみると、治験業務は、臨床開発部門全体のマネジメント強化及び社内管理体制の一元化の推進等を進めることで売上高、営業利益ともに順調に推移しました。PMS業務等は、売上高は前年同期を上回ったものの、新規業務立ち上げにリソースを想定以上に要したことから、営業利益は計画を下回りました。臨床研究業務については、受託プロジェクトの好進捗により増収、増益となりました。派遣型C R O業務は計画通りにリソース確保ができ、売上高、営業利益ともに堅調に推移しました。医薬・医療系I T関連業務は、売上高、営業利益ともに順調に推移しました。

この結果、売上高は22,769百万円（前年同期比5.2%増）、営業利益は5,115百万円（同0.7%増）となりました。

② S M O事業

S M O事業は㈱E P総合と㈱エクサムにおいて展開しています。

㈱E P総合は、㈱エクサムを平成29年10月2日付にて100%子会社とし、平成30年7月1日付にて吸収合併しております。

同事業では、㈱エクサムとの統合が順調に進捗し、プロジェクト管理体制の強化、提案型営業の全面展開等の営業体制の強化と、品質管理体制の充実に取組んできました。しかしながら業績面では、受注の計画に対する伸び悩み等により減収減益となりました。

この結果、売上高は10,464百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益は738百万円（同50.6%減）となりました。

③ C S O事業

C S O事業は㈱E Pファーマラインにおいて展開しています。

製薬業界のMR需要が継続して低迷している中であって、新たなビジネスの創出、営業体制の強化を行う一方で、原価管理、経費削減等に取り組んでおります。しかしながら、医薬向けCMR（契約MR）業務とPMS業務へ大きく影響を及ぼし、減収減益となりました。

この結果、売上高は5,859百万円（前年同期比7.1%減）、営業利益は297百万円（同33.7%減）となりました。

④ Global Research 事業

Global Research 事業は、E P Sインターナショナル㈱と海外グループ会社で構成されています。

実施中のプロジェクトが堅調に進捗、また新規取引先からの受注案件も貢献し、売上高は3,686百万円（前年同期比5.5%増）となりました。利益面においては売上増に加えて、管理部門の一元化による効果もあり、営業利益は111百万円（前年同期は317百万円の損失）となりました。なお、中国国内のC R O業務は、今期より益新事業の管轄下で運営しています。

⑤ 益新事業

益新事業は、E P S益新㈱と益新（中国）有限公司の2つの統括会社及び海外グループ会社で構成されています。

同事業は、医薬品や医療機器を中心とした製品関連業務、臨床試験関連の専門サービス業務、投資関連業務、国際貿易業務及び周辺サポート関連業務の5つの業務を展開し、「日中をつなぐヘルスケア産業の専門商社」として一層の収益拡大を図っています。

㈱スズケンとの緊密な資本業務提携に加え、中国大手製薬メーカーである山東歩長製薬股份有限公司のグループ資産管理企業との合弁会社設立など、ビジネスパートナーとの協業拡大により、さらなる事業基盤の拡充と新たな付加価値の創造を進めています。

専門サービス業務においては、従来業績面で苦戦を強いられていた中国国内のCRO業務を中国最大規模の臨床系CROである杭州泰格医薬科技股份有限公司との戦略的提携により再構築を図ります。

業績面では、医薬品製品業務における上半期からの継続的な既存市場深耕と新規地域市場開拓が収益に寄与し、計画比において売上高、利益面ともに順調に推移しています。なお、今期より、中国の商流の変化により、製品関連業務の上海華新生物高技術有限公司は、販売額が増加しています。これによる利益面の影響は軽微です。

この結果、売上高は8,091百万円（前年同期比75.9%増）となり、営業利益は66百万円（同76.9%減）となりました。

（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月7日に平成29年9月期決算短信にて公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,773	18,873
受取手形及び売掛金	13,119	14,810
有価証券	662	1,167
商品及び製品	1,052	963
仕掛品	1,756	1,937
その他	4,711	4,516
貸倒引当金	△52	△51
流動資産合計	44,023	42,218
固定資産		
有形固定資産	4,145	4,071
無形固定資産		
のれん	7,107	6,884
その他	726	697
無形固定資産合計	7,834	7,581
投資その他の資産		
投資有価証券	4,039	5,495
敷金及び保証金	1,704	1,809
その他	3,496	3,827
貸倒引当金	△898	△898
投資その他の資産合計	8,342	10,233
固定資産合計	20,322	21,886
資産合計	64,345	64,104
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,120	362
短期借入金	65	65
1年内返済予定の長期借入金	774	699
未払法人税等	1,905	238
賞与引当金	2,840	1,228
受注損失引当金	215	221
その他	8,365	10,832
流動負債合計	15,287	13,648
固定負債		
長期借入金	1,660	1,154
役員退職慰労引当金	320	412
退職給付に係る負債	1,245	1,414
資産除去債務	497	525
その他	472	692
固定負債合計	4,195	4,199
負債合計	19,483	17,848

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,888	3,888
資本剰余金	13,451	13,601
利益剰余金	23,437	25,407
自己株式	△230	△1,167
株主資本合計	40,545	41,729
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	372	651
為替換算調整勘定	1,007	838
退職給付に係る調整累計額	△107	△163
その他の包括利益累計額合計	1,272	1,327
非支配株主持分	3,043	3,199
純資産合計	44,862	46,256
負債純資産合計	64,345	64,104

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
売上高	44,637	48,462
売上原価	30,016	31,182
売上総利益	14,620	17,279
販売費及び一般管理費	8,307	11,790
営業利益	6,312	5,488
営業外収益		
受取利息	52	35
受取配当金	31	52
為替差益	129	-
補助金収入	7	75
その他	69	126
営業外収益合計	290	289
営業外費用		
支払利息	35	14
為替差損	-	77
その他	54	19
営業外費用合計	89	110
経常利益	6,513	5,667
特別利益		
投資有価証券売却益	10	-
特別利益合計	10	-
特別損失		
持分変動損失	153	-
特別損失合計	153	-
税金等調整前四半期純利益	6,370	5,667
法人税、住民税及び事業税	2,101	1,435
法人税等調整額	431	631
法人税等合計	2,532	2,067
四半期純利益	3,838	3,600
非支配株主に帰属する四半期純利益	309	152
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,529	3,447

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	3,838	3,600
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	302	279
為替換算調整勘定	559	△210
退職給付に係る調整額	35	△56
持分法適用会社に対する持分相当額	47	0
その他の包括利益合計	944	12
四半期包括利益	4,782	3,613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,160	3,502
非支配株主に係る四半期包括利益	622	110

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は平成30年3月27日開催の取締役会決議に基づき、自己株式451,200株の取得を行いました。

これらにより、当第3四半期連結累計期間において自己株式が936百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末の自己株式は1,167百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	CRO事業	SMO事業	CSO事業	Global Research 事業	益新事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	19,564	10,490	6,279	3,484	4,588	229	44,637	—	44,637
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,072	90	25	11	11	1,041	3,253	(3,253)	—
計	21,637	10,581	6,304	3,495	4,600	1,271	47,890	(3,253)	44,637
セグメント利益	5,082	1,495	448	(317)	288	57	7,055	(742)	6,312

(注) 1 セグメント利益の調整額(742)百万円には、セグメント間取引消去等の27百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用(770)百万円が含まれております。全社費用の主なもの、当社(持株会社)に係る費用であります。

2 第1四半期連結会計期間より「国内CRO事業」、「国内SMO事業」、「国内CSO事業」はそれぞれ、「CRO事業」、「SMO事業」、「CSO事業」と名称を変更いたしました。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年10月1日至平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額(注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	CRO事業	SMO事業	CSO事業	Global Research 事業	益新事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	20,469	10,416	5,785	3,675	7,949	166	48,462	—	48,462
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,300	48	74	11	142	1,067	3,645	(3,645)	—
計	22,769	10,464	5,859	3,686	8,091	1,234	52,108	(3,645)	48,462
セグメント利益	5,115	738	297	111	66	59	6,388	(899)	5,488

(注) セグメント利益の調整額(899)百万円には、セグメント間取引消去等の35百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用(935)百万円が含まれております。全社費用の主なもの、当社(持株会社)に係る費用であります。

3. 補足情報

(1) 受注実績

区分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年6月30日)			
	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
CRO事業	19,645	88.4	39,376	97.8
SMO事業	10,328	133.0	17,870	108.4
C S O事業	5,345	98.9	7,959	132.3
Global Research 事業	3,760	75.1	8,719	107.2
益新事業	7,639	163.2	262	42.9
その他	163	71.1	8	77.0
合計	46,882	103.5	74,196	103.7

- (注) 1. 金額は販売価格で記載しています。
2. 上記金額には消費税等は含まれていません。